

猶予はありません！ 議会を“あるべき姿に”

誰のための議会であるべきか！

菊池市の活性化と社会貢献を目指して、平成30年の市議選初挑戦で議席をいただくことができました。

予算の組み方など、民間企業と自治体運営の違いに戸惑いながらも、執行部の議案がほとんど可決されていく議会のあり方に、違和感は増していきました。

チェック機関でもある議会が、執行部の追認機関と化している現状に、議会の必要性はあるのかと極端に言えば思っています。

●緊張感のない「議会と執行部の関係」は、定例議会ごとに報告される事務処理ミス、不適切と思われる入札、税金の使途、公用車の車検切れなどの、不祥事を起こす温床になっていると言わざるを得ません。

●一方、市議会においても税金滞納疑惑、政治資金報告書の虚偽記載、県会議員・市職員への不適切発言、事実とは異なる匿名怪文書による議員辞職勧告決議

など、議会の信用を失墜させるようなできごとに異常を感じていました。

●この4年間で感じたことは、菊池市議会はどこを見て政治をしているのか！

議員一人一人が市民目線で議会運営をする気概があれば、執行部追従機関と化することもないでしょうし、活発でかつ建設的な議論の場になることでしょ。

市民の方々に言い訳することなく、胸を張って説明できるような議員であるべきであり、そのような議会に改革していきます。

何よりも市民のための政策論争の場としての議会を目指します！



市民のために是は是、非は非でブレない政策提案を貫く！

市民の方からは、私の政治活動（議会での賛否や、市政報告等）に対して、「批判ばかりしていないで、もっと菊池市が良くなるようにすることが役目だ！七城の第三セクターのことを七城の議員が問題視するのは良くない。」といった声も聞きます。

私は批判ばかりしているのではなく、自治体として問題があると思うことには当然質疑もしますし、反対もします。

第三セクターの問題に関しては、三セクに対する菊池市の監督責任を提議しているのであって、それによって三セクが改善されれば、自ずと経営も良くなり市の活性化につながると考えます。

また、菊池市の行政を執行するのは執行部であって、議員は税金が正しく使われているかを精査するチェック機関です。

よって、市の行政で問題がありそうな案件に対してのみ、反対や改善を求めて健全に執行されることを、しっかりとチェックすることで二元代表制の一翼を担う役割を貫きます。



市民のために今こそ改革！

停滞は衰退！！

保身のための政治は止めましょう！

議会改革を大胆に行うことで、執行部との緊張感ある議会運営に刷新する必要に迫られています。

また、財政改革による市民サービス向上につなげていかなければ、衰退の一途を辿りかねません。

今こそ改革です。前進しなければ停滞し、停滞こそが衰退です。



福島ひでのり

福島ひでのり後援会

TEL:090-5288-2466
〒861-1357 菊池市七城町高田640-1

Profile

菊池市七城町生まれ
〈学歴〉
鹿本高等学校卒業
慶応義塾大学(経済学部)中退

〈経歴〉
日本電子材料株式会社で、兵庫県本社、東京支店長、営業統括部長、韓国法人副代表を経て早期退職
菊池市議会議員選挙に初当選



菊池市政に民間企業での経験を!



意思決定・政策のチェックの場に培った視点を活かします。

議会改革!

①菊池市議会議員の定数削減!

《議会の現状》

この4年間の議会において、市民目線でおかしいと思われる議案があっても、議論は積極的どころか、執行部に寄り添う意見があったり、賛成討論まで行う議員によって数の論理で可決される議会が正常と言えるでしょうか。

《議員定数削減案を定例会に提出》

議員を4名削減すれば、4年間で約1億2,000万円の歳出を減らすことができます。

是非とも市民の方々の関心が高い「議員定数削減」を実現させてください。

財政豊かな合志市は
市民3,210人に対して
議員1名

市名	人口	定数	1人あたり
菊池市	47,193	20	2,359
合志市	60,997	19	3,210
山鹿市	50,399	20	2,519
玉名市	65,489	22	2,976
荒尾市	51,930	18	2,885

※令和元年調べ

一方、財政厳しい
菊池市は市民2,359人
に対して議員1名

議員定数削減により1億2,000万円の財源が確保できます。

議会が行った市民アンケート調査においても、議員定数削減を望む声は多く、また新型コロナウイルス感染症の影響で厳しさを増す菊池市の財政状況を考えても、議員が痛みを伴う改革の先陣として、定数削減を行うべきと考える4名の議員で、令和3年6月定例会と9月定例会では、議員定数を20名から16名へ4名削減する決議案を提出しましたが、否決となりました。私は、何としてでも議員定数削減を実現したく、12月定例会では、20名から18名へ2名を削減する議案案を提出しましたが、否決となりました。

②議員の費用弁償の廃止!

菊池市議会においては、毎月の報酬とは別に招集された議会に出席するごとに、たとえ30分であっても2,500円の日当(費用弁償)が支給されます。

このような、市民が納得しない費用弁償を全廃することで、年間約300万円を他の財源に充てることができます。ちなみに、全国の市議会では約60%が費用弁償を廃止しています。

財政改革!

自主財源を増やして、無駄を省く!


①収入(歳入)を増す!

私は、民間企業在职時、経費削減はもちろんですが、入り(収入)を増やすことに重きを置いてきました。要するにコストダウン論だけでは、株主や社員に痛みを与えることになるためです。

自治体も同じで、無駄な事業を続けて財政が厳しくなると、市民(株主)が適正な市民サービスが受けられなくなり、市職員(社員)にもその痛みは伴います。民間企業と違うのは、その痛みが現在の市民だけでなく、未来の市民にまで及ぶということなのです。

《収入を増やす「ふるさと納税額50億円」を目指して》

福島ひでのりは、自由に使える財源を増やすことを実現したいと考えています。

その中においてもふるさと納税は、短期間で成果が出やすい、まさに自治体の努力・工夫次第で成果が如実に現れるシステムです。

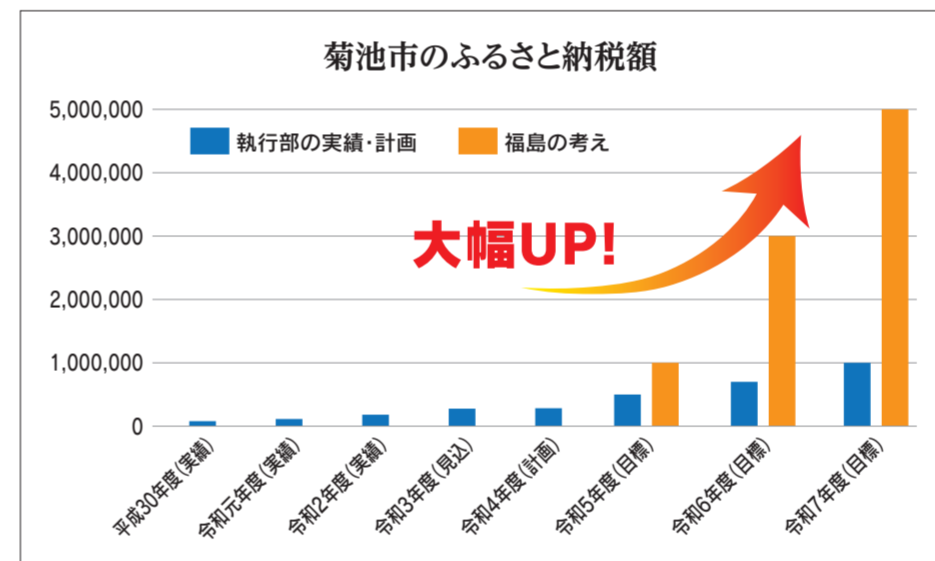
しかしながら菊池市のふるさと納税の状況は、熊本県内14市のなかで最下位(令和2年度)となっています。

ふるさと納税14市の状況

令和2年度	
自治体	金額(千円)
人吉市	3,447,968
天草市	1,612,307
八代市	1,258,663
宇土市	1,166,344
玉名市	877,394
上天草市	759,333
宇城市	587,937
熊本市	471,605
荒尾市	435,104
山鹿市	194,302
阿蘇市	186,023
水俣市	154,963
合志市	129,470
菊池市	122,764

また、菊池市におけるふるさと納税額の推移は下のグラフのとおりです。執行部からは、今年度も大きく増やす計画にはなっていないので、私なりに令和5年度からの目標値を作ってみました。

ふるさと納税額から返礼品や委託料を差し引くと、約5割程度が自由に使えるお金になります。



よって、50億円のふるさと納税があれば、25億円ほどを福祉など市民サービスのために自由に使えることになります。

残念ながら執行部からは、菊池ファンクラブを中心に取り組みについて報告されますが、横断的な取り組みではないため、目標は低いものになっています。

この考え方を一新し目標を高くして実現することで、それを市民サービスに充てる重要性を求めています。

②無駄を省く!

総務省が公開する決算カードで菊池市は実質単年度収支が9年連続赤字であることを問題視しています。

下の表は、菊池市の平成25年度から令和2年度までの財政収支を表しています。

単年度収支は、自治体の「真の実力」を表す大事な数字です。また単年度収支とは、単にその年の収入から支出を差し引いたものです。

ここがポイント

	実質収支	単年度収支	積立金	積立取り崩し額	実質単年度収支
平成25年度	1,315,676	-122,003	5,770	0	-116,233
平成26年度	1,285,117	-30,559	7,381	0	-23,178
平成27年度	995,598	-289,519	5,679	0	-283,840
平成28年度	0	995,598	8,089	1,298,489	-2,285,998
平成29年度	283,459	283,459	8,560	460,000	-167,981
平成30年度	130,785	-152,674	9,050	0	-143,624
令和元年度	44,974	-85,881	17,471	700,000	-768,340
令和2年度	38,740	-6,234	17,086	320,000	-309,148

平成28年度は熊本地震の影響もあり、実質収入はゼロ計上していますが、菊池市は平成24年度から令和2年度まで、9年間の赤字となっています。家庭や企業に置き換えた場合、9年間も赤字が続いたら大変であることは誰にでも想像できるのではないのでしょうか。

赤字が続けば、家計と同じで貯金を切り崩すか、借金しなければ生活は成り立ちません。このような現実を見直すことが急務です!

自治体は企業と違い、黒字を出し続けることが役割ではなく、いかに市民サービスに結び付くお金の使い方をするのかが求められています。

お金の使い方(歳出)の是非や、地方税や交付金以外の歳入(内需であり外需)を集める提案とチェックをしっかりと行い、住みやすい菊池市を目指します。